



お地蔵さん 新春号



－基本理念－

多年にわたり社会の進展に寄与されてきた高齢者の尊厳を保持しつつ、自立と豊かな生活を支援します。

－行動方針－

「あんしん」、「ぬくもり」そして「やさしさ」

「あんしん」・・・笑みを絶やさず、笑顔であいさつ。

「ぬくもり」・・・手を添え、手の温もりを伝えます。

「やさしさ」・・・目を見つめ、「気づき」で見守ります。



謹賀新年

新春のご挨拶
老健副施設長 河野 雅弘



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、良いお年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

旧年中はご利用者様、ご家族様を始め、大変多くの方々の温かいご支援とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大により、日本中が待ちに待っていた東京オリンピックが延期となりました。日々の生活においてもソーシャルディスタンスであったり、思うように外出ができなくなるなど生活様式が見直される年となりました。

施設をご利用頂いている皆様にも、各施設での行事が中止になったり、対面面会を制限させて頂いただったり大変ご不便をおかけした一年となってしまいました。新型コロナウイルスの一刻も早い収束を切に願っております。

さて、今年の四月には、介護保険の報酬改定が予定されています。また、当法人でも平成二十三年に策定した長期ビジョンが今年度で終了し、新たなビジョンがスタートする年でもあり、重要な年となります。

当法人としましては、引き続き十分に感染症対策に努めながら、施設運営を行って参りたいと思っております。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新春のご挨拶とさせていただきます。



老健 誕生会

老健では、毎月中旬頃に誕生会を開催します。おやつの時間、その月の誕生の方に並んでいただき、居室担当職員が趣向をこらして作成した誕生カードを贈呈し、皆様に紹介します。司会者がインタビューをしたり、ご本人が挨拶されることもあります。皆で「ハッピーバースデー」を歌い、ロウソクの火を吹き消



して、厨房で作ってもらった美味しいケーキと紅茶を頂きます。周りの方もカードを見せてもらい、自分の誕生会がくるのを楽しみにされています。

笑流食堂

ディサービス 秋のパン作り

笑流食堂をオープンして半年。月に一度、職員が皆様のために様々なパンを作りました。

①九月「チェリーチーズケーキブレット」

②十月「くりあんぱん」

③十一月「アップルカスタードクリームパン」

の三種です。焼きたての香り、趣向をこらした形や味は「お洒落なおやつね」と、毎回大好評。「次は何パンなの?」と心待ちされる声も!

十二月は「クリスマスリース

パン」と一月「紅白あんぱん」

の予定です。まだご利用者様と調理をするのは、先になりそうですが、自分で作る楽しさ、味わう喜びをご一緒出来る日が待ち遠しいですね!



特養二階 クリスマス会



十二月十三日、クリスマス会を行いました。今年はコロナ禍で各フロアでの催しとなりました。「どんな感じになるかな」「成功してほしいな」「気に入ってもらえるといいな」と職員一同心をこめて準備を致しました。そんな不安をよそに昼食はいつもより豪華で、多くのご入居者様が張り切って召し上がられました。「美味しいね」「こんなご飯いつでも食べたい!」と、食事を堪能して頂きました。クリスマスプレゼントは、担当職員が一人おひとりに気に入って頂けるよう想像しながらご用意し、当日は職員がサンタに扮しプレゼントをお渡ししました。「あれ誰?」「さて誰でしょう?」という一幕もありました(笑)が、「プレゼント嬉しい!」との声も頂きました。

コロナがいつ収束するのかわからない状態ですが、ご入居者様には健やかにお過ごし頂き、また毎年の楽しい催し物がこれからも出来る様に考えていきたいと思っています。



特養四階 焼き芋



十月五日、焼き芋を行いました。気候も良く、久しぶりに中庭に出て、日光浴しながらお芋が焼けるのを見学しました。(感染防止の観点からマスクを着用して頂いてい

ます)

例年は、お芋に新聞紙とアルミホイルをご入居者様にまいて頂くのですが、今年はコロナの影響もあり、用意などは職員でさせて頂きました。焼けたお芋はスイートポテトにしておやつに召し上がっていただき「良いにおい♥」「美味しい」と皆さんに喜んで頂きました。



特養二階 さつまいもバター

クリスマス会

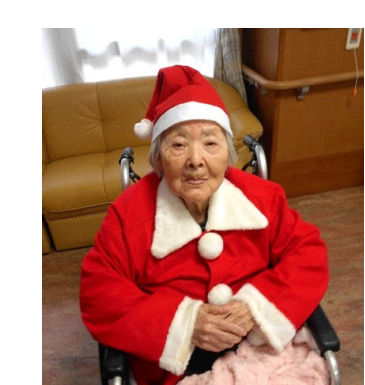


十一月二十五日、ご入居者様に秋の味覚を楽しんで頂こうと思い企画した「さつまいもバター」アツアツさつまいもの上にバターをつけて、その上からハチミツをとろりとかけて出来上がり。皆様に見て

頂きながら作りました。とってもホクホクで口に入れた瞬間「美味しい!」と大好評!皆様秋の味覚を喜ばれ、満足しておられました。



十二月十三日、クリスマス会。今回は、ご家族様の参加はなく、ご入居者様のみの開催でしたが、クリスマスソングや職員がサンタの衣装を着て雰囲気作りを行いました。食事は、メイ



ン料理が宅配で注文したオムライスにフルーツ等もいちごでサンタクロースを作り盛付けし「サンタさん、食べるのもつたいない」との声も!食後にはプレゼントを一人ずつお渡しし「ありがとう」「美味しかった」「うれしい!」といろいろなお言葉を頂きました。いつもと違うクリスマス会でしたが皆様とても喜ばれていました。

新型コロナウイルス感染症対策の為、各施設では感染対策をしながらご生活に彩をと工夫をこらして行事を行っています。ホームページの施設ブログの中でもご様子をお伝えしております。是非ご覧下さい。



良い年となるよう厨房職員一同頑張ります。



ミキサー食おせち

おせちには古くから由来があり、皆様ご存じのように、海老には「腰が曲がるまで長生きできるように」や黒豆には「健康に暮らせるように・マメに働く」など、食材や料理に縁起の良い意味を持つものが沢山あります。エルホームのおせちも十六品目以上あり、ソフト食やミキサー食・ゼリー食の方にも出来るだけ同じ内容を召し上がって頂けるような工夫をして提供しています。毎年恒例の職員が箸袋にお名前を書き、お品書きを置くなど、いつもと違った雰囲気皆様「お正月が来たね。おめでとう」と声を掛け合い、お正月を過ごして頂きました。今年も「たくさんさんの縁起と真心」をお重に詰め込み、皆様にとって

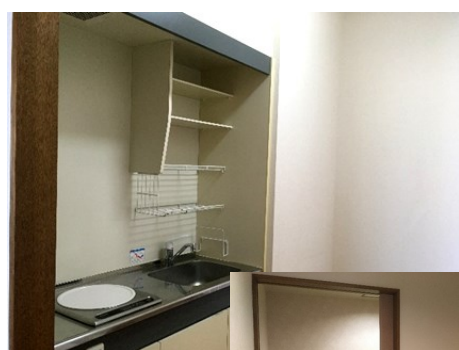
迎春 おせち料理 管理栄養士より



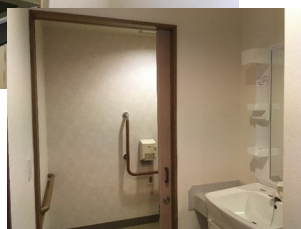
和室



洋室



ミニキッチン・トイレ



エルライフ芦屋には、合計三十八のお部屋がありますが、そのうち二部屋は『二人部屋』となっております。どちらも洋室と和室を備え、晴れた日には六甲山系が綺麗に見える「眺めの良いお部屋」です。ご夫婦やご家族一緒にご入居ができるケアハウスをお考えの方、お探しの方がいらっしゃいましたら、是非お気軽にご相談ください。詳しくは、生活相談員の大岡（おおおか）まで。

ケアハウスお部屋情報



◆◆特 養◆◆

やました くみこ

山下 久美子

(介護補助) R2. 10. 1入団

- ①歌と食べること 読書
- ②何でも大好き、特にプリン&ケーキ
- ③根が真面目なため真剣になりやすいのですが、皆さんに助けられて大変楽しくお仕事させて頂いて感謝です。



よしうら きよこ

吉浦 清子

(介護職員) R2. 12. 6入団

- ①ドライブ 音楽鑑賞
- ②スイーツ（特にチョコレート）
- ③入居者の皆様のお役に少しでも立てる様、頑張りますのでよろしくお願い致します。



◆◆特 養・老 健◆◆

やまかけ ひろあき

山蔭 宏明

(介護補助) R2. 10. 18入団

- ①読書（最近読めてません）
- ②から揚げ
- ③週1回の勤務なので、なかなか顔を覚えてもらえないかもしれませんが、よろしくお願いします。



◆◆特 養◆◆

すぎもと ひろき

杉本 浩樹

(介護職員) R2. 10. 12入団

- ①ゲーム 筋トレ
- ②インド・タイカレー
- ③介護の現場は初めてですが、入居者やスタッフの方々のお役に立てるよう頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



◆◆デイサービス◆◆

ふかつ ひでこ

深津 秀子

(介護補助) R2. 10. 1入団

- ①読書
- ②お寿司
- ③よろしくお願いします。



うちがき まさこ

内垣 昌子

(介護補助) R2. 11. 3入団

- ①フランス刺繍
- ②ケーキ
- ③よろしくお願いします。



新人職員紹介



- ①趣味
- ②好きな食べ物
- ③みんなに一言

行事予定

<地域交流関係>

地域交流スペースの行事

1月は休止中です

1月1日現在、地域交流スペースでの行事、お部屋の貸し出し、喫茶営業も引き続き自粛しております。エルホーム芦屋をご利用のグループも現在は活動休止中で今のところ再開の予定はありません。また再会できる日を楽しみにそれまでお元氣にお過ごしください。

尚、再開のお知らせは、エルホーム芦屋のホームページにてご確認下さいませ。ご協力よろしくお願い致します。

<オレンジカフェフォーラム>

毎月第2水曜日に行っています。現在、エルホーム芦屋地域交流スペースの使用は控えておりますので、出張オレンジカフェとして実施を予定しております。詳細は、ホームページで都度お知らせ致します。

4月から12月までの間、感染症予防対策として、ボランティアの受け入れは、ご遠慮頂いております。芦屋市ひとり役活動は7月より再開し、現在は、屋外での活動と一部の屋内の活動に限っております。引き続きナルク芦屋さん（売店運営と屋内水やり）なでしこグループさん（花壇のお世話）井手さん（生活支援）増田さん（折り紙作品）のご支援を頂きありがとうございます。



若年性認知症の方のつづやきから始まったオレンジカフェ、地域の民生委員・福祉推進委員やひとり役ワーカーや多くのボランティアの方にご協力頂き、この五年間で五十四回開催、延べ約千三百人の方がご参加くださり心より感謝申し上げます。このコロナ禍で、三月から九月までは中止、感染症予防対策で当施設の利用が出来ず場所変更したり、十一月はセミナーとして開催する等、今出来ることを考えながら実施して参ります。これからもご支援よろしくお願い致します。

十一月十一日、木口記念会館にて「オレンジカフェフォーラム五周年記念」と兼ねてセミナーを開催し、地域の皆様四十四名のご参加を頂きました。「認知症とともによりよく生きるためのヒント」と題して、芦屋市からの委託事業の地域支え合い推進員の三島より、認知症になっても安心して暮らせる街を目指して、今日から取り組めること、オレンジカフェ（認知症カフェ）の活動から学んだことをお話させて頂きました。



介護予防セミナー 開催報告



ボランティアの皆さま、ご支援くださった皆さま、いつも本当にありがとうございます！ 職員一同

リングフル回収のお願い



車椅子との交換を目指して集めている空き缶のリングフル、十二月末現在で二リットルペットボトルで八三二本となっております。目標の一二五〇本（七五〇キロ）まであと四一八本です。玄関に回収箱を設置しておりますのでお持ち頂ければ幸いです。

十一月には、宮川幼稚園様や尼崎信用金庫打出支店様より集まったリングフルを頂きました。ありがとうございました。今後ともご協力よろしくお願い致します。



★ご支援くださった方々のご紹介

Ⅱ 寄贈品Ⅱ 有本様

当法人の運営にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。その他匿名の方からも新型コロナウイルス感染症対策の物品やご寄付のご支援を頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

★編集後記

エルホーム芦屋のホームページがリニューアル後、施設ブログの中で地域交流だよりとしてお庭の様子や各施設の食行事の報告などをさせて頂いております。まだご覧になっていらっしゃる方はいませんか？是非一度ご覧下さい。この「お地蔵さん」の記事もアップ致しております。

次回の発行は令和三年四月十日の予定です。ご意見、ご要望等ございましたら左記までお寄せ下さい。



※ 本広報誌に関するお問い合わせ、ご質問につきましては左記連絡先までご一報願います。

【電話】 〇七九七ー三五一八三四ー
【担当】 地域事業推進グループ 宮下・三島まで

